

# 令和元年度中学生チャレンジテスト

## 第2学年 社会B

### 注 意

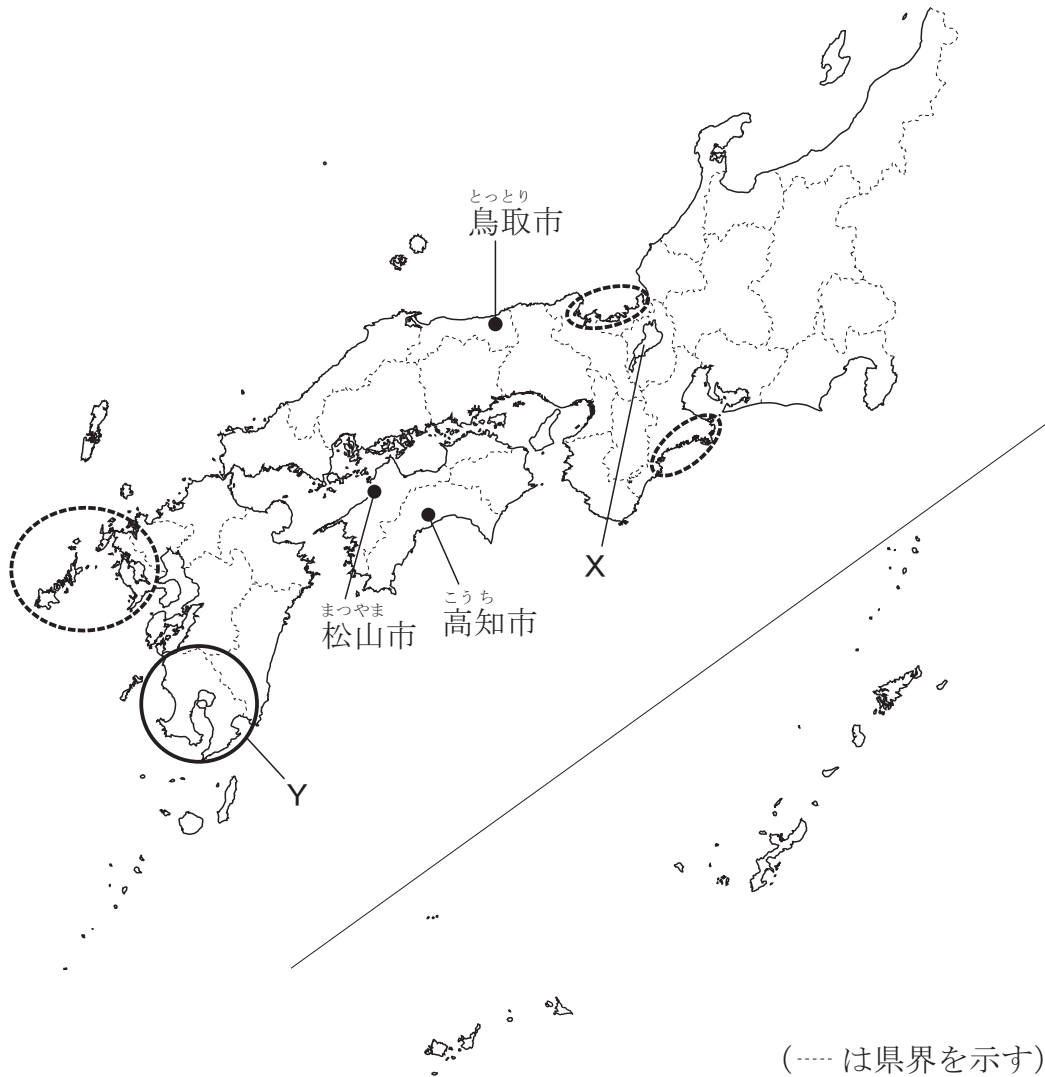
- 1 調査問題は、1 ページから 30 ページまであります。先生の合図があるまで、調査問題を開かないでください。
- 2 解答はすべて解答用紙⑤（社会B）に記入してください。
- 3 解答は、HBまたはBの黒鉛筆（シャープペンシルも可）を使い、濃く、はっきりと書いてください。また、消す時は消しゴムできれいに消してください。
- 4 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 5 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。  
また、解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 6 解答用紙は、オモテ、ウラがあります。
- 7 解答用紙の〔生徒記入欄〕に、組、出席番号を記入し、マーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 8 調査時間は 45 分です。




問題は、次のページから始まります。

- 1 のりさんとけいたさんは、日本の自然環境と人々の生活とのかかわりについて関心を持ち、**図 I** の<sup>はんい</sup>範囲にある府県について調べました。あとの問いに答えなさい。

図 I

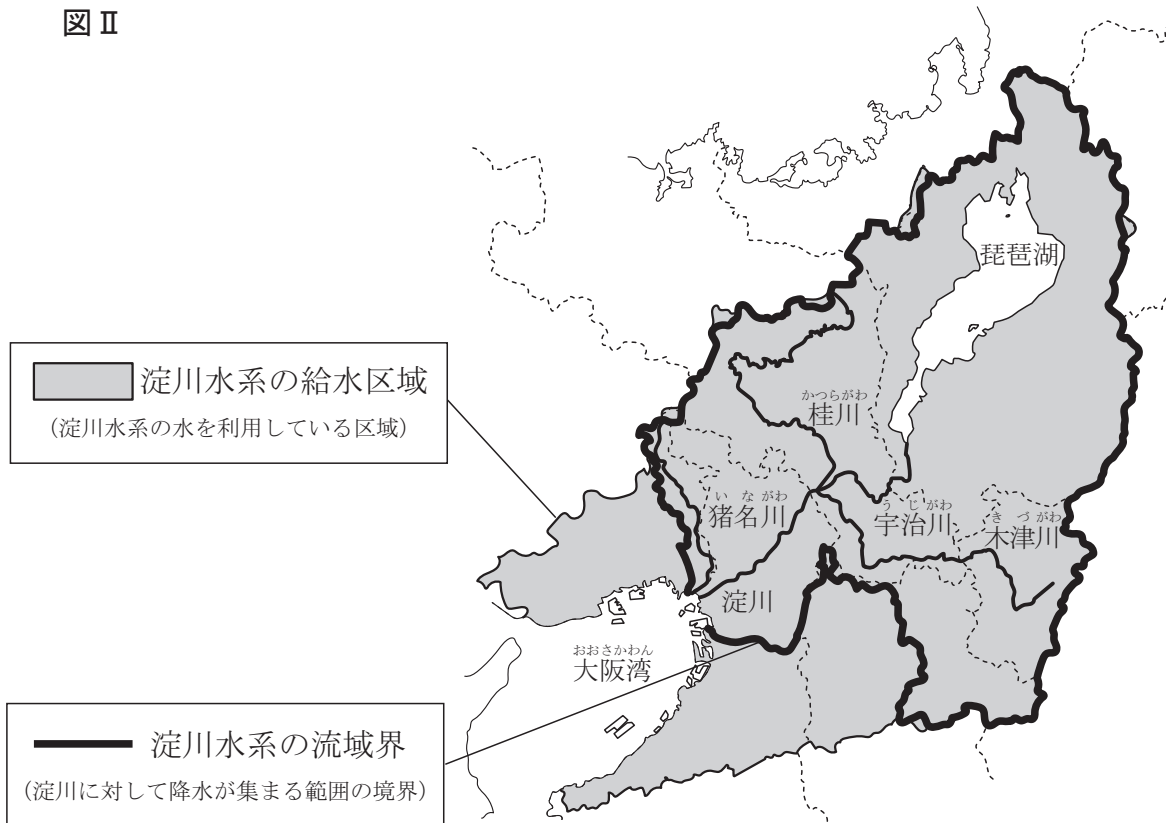


- (1) **図 I** の  で示した地域の山地が海にせまったところでは、谷が海に沈みこみ、複雑に入り組んだ海岸が見られます。このような海岸は何と呼ばれていますか。書きなさい。

(2) 図ⅠのXの琵琶湖<sup>びわこ</sup>について、図Ⅱは琵琶湖<sup>ふくよどがわ</sup>を含む淀川水系の流域界とこの水系からの給水区域を示しています。

あとの文章中の( A ), ( B )に入る適切な語の組み合わせを、あとのア～エから1つ選びなさい。

図Ⅱ



日本最大の湖である琵琶湖を含む淀川水系の水は、滋賀<sup>しが</sup>県だけでなく京都府や大阪府、兵庫<sup>ひょうご</sup>県、( A )<sup>みえ</sup>県、三重<sup>みえ</sup>県に暮らす多くの人々の生活用水に利用されており、琵琶湖・淀川水系の環境を保全<sup>きんき</sup>することは、近畿<sup>きんき</sup>地方全体の重要な課題です。

琵琶湖周辺では、1970年代から住宅や工場が増加し、生活排水<sup>はいすい</sup>や工業排水による琵琶湖の水質悪化が問題となりました。この琵琶湖の水質悪化に対して、滋賀県民を中心に( B )<sup>せんざい</sup>を含んだ合成洗剤の使用をやめようという運動が始まり、滋賀県では1979年に琵琶湖富栄養化防止条例が制定されました。近年は、琵琶湖の水環境保全<sup>いじ</sup>や漁業資源維持のため、琵琶湖周辺の一斉清掃活動<sup>いつせいせいそう</sup>や琵琶湖の湖岸に自生するヨシの群落を守る活動などが行われています。

- |   |                    |      |   |       |      |
|---|--------------------|------|---|-------|------|
| ア | A 奈良 <sup>なら</sup> | B リン | イ | A 和歌山 | B リン |
| ウ | A 奈良               | B 水銀 | エ | A 和歌山 | B 水銀 |

- (3) 図ⅠのYの地域について書かれた次の文章中の( C ), ( D )に入る適切なことばの組み合わせを、あとのア～エから1つ選びなさい。

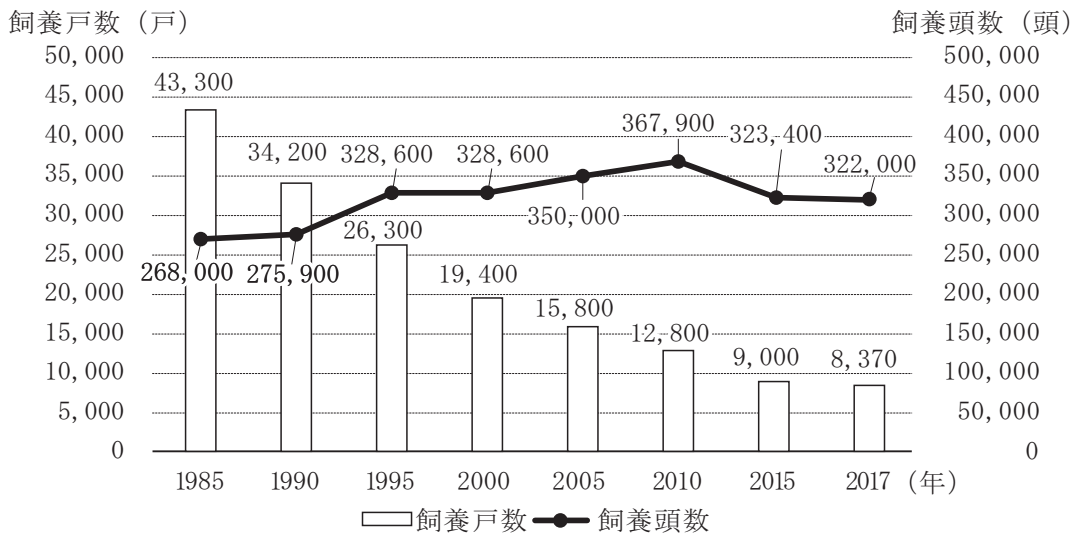
この地域は、( C ) と呼ばれる火山の噴出物<sup>ふんしゅつぶつ</sup>によってできた台地が広く分布している。( C ) は軽くて水を通しやすいので、台地上では水を( D )。この地域では、さつまいもや飼料作物などの畑作<sup>ちくさん</sup>や畜産<sup>さか</sup>が盛んである。

- ア C カルデラ D 確保しやすい  
 イ C カルデラ D 確保しにくい  
 ウ C シラス D 確保しやすい  
 エ C シラス D 確保しにくい

- (4) 図ⅠのYの地域では肉用牛<sup>ぶた</sup>や豚<sup>わかどり</sup>、ブロイラー(肉用若鶏)などを育てる畜産業が盛んです。図Ⅲは、鹿児島県<sup>かごしま</sup>の肉用牛の\*飼養<sup>じょうきょう</sup>状況の推移を、表Ⅰは、肉用牛の飼養頭数が全国1位の北海道と2位の鹿児島県の、肉用牛の飼養状況と産出額を示しています。図Ⅲ、表Ⅰを見ながら話し合っているのりこさんとけいたさんの会話を読んで、あとの問いに答えなさい。

\*飼養：家畜を飼い育てること。

図Ⅲ 鹿児島県の肉用牛の飼養状況の推移



(鹿児島県の Web ページによる)

表 I 肉用牛の飼養状況と産出額（2017年）

	飼養頭数 (頭)	うち*黒毛和種 (頭)	飼養戸数 (戸)	一戸あたりの 飼養頭数 (頭)	産出額 (億円)
北海道	516,500	170,300	2,610	197.9	1,002
鹿児島県	322,000	305,100	8,370	38.5	1,258

\*黒毛和種：肉用牛の一種である和牛の中で、毛色等が黒色の品種。肉質にすぐれている。

（『データで見る県勢』により作成）

のりこさん：図Ⅲから、鹿児島県の肉用牛の飼養状況の変化がわかるね。1985年と比べると、2017年の鹿児島県の肉用牛の飼養戸数は減少していて、飼養頭数はほぼ横ばいだから、鹿児島県の肉用牛の一戸あたりの飼養頭数は（ E ）していると考えられるね。

けいたさん：そうだね。北海道の肉用牛の飼養状況と比べた表 I からは、鹿児島県の肉用牛の飼養状況の特色がわかるよ。

のりこさん：あれ？表 I を見ると、肉用牛の飼養頭数は北海道の方が鹿児島県よりずいぶん多いのに、（ F ）は鹿児島県が北海道のおよそ1.3倍になっているよ。どうしてかな？

けいたさん：肉質にこだわった高価な黒毛和種の頭数が、鹿児島県の方が北海道よりも多いからだよ。「鹿児島黒牛」をはじめ、九州各地では「宮崎牛」、<sup>みやざき</sup>「佐賀牛」など地域の名前をつけて、地域（ G ）として売り出しているよ。

のりこさん：肉用牛以外にも、「かごしま黒豚」<sup>くろぶた</sup>、「みやざき地頭鶏」<sup>じとっこ</sup>などの名前を聞いたことがあるよ。地域で工夫して商品価値を高め、（ G ）化をすすめて全国への出荷<sup>しゅっか</sup>を増やしているんだね。

① 文章中の（ E ）、（ F ）に入ることばの組み合わせとして最も適切なものを、次のア～エから1つ選びなさい。

- |   |      |        |
|---|------|--------|
| ア | E 減少 | F 産出額  |
| イ | E 減少 | F 飼養戸数 |
| ウ | E 増加 | F 産出額  |
| エ | E 増加 | F 飼養戸数 |

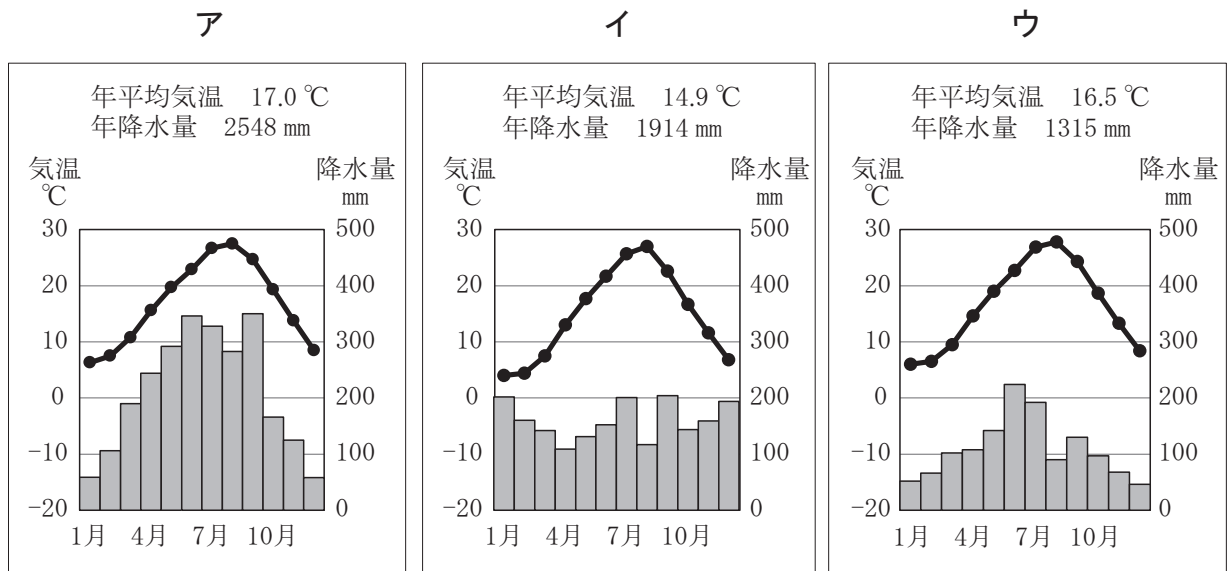
② 文章中の（ G ）に入る適切な語をカタカナ4字で書きなさい。

(5) あとのア～ウは、<sup>とっとり</sup> 図 I の鳥取市、<sup>まつやま</sup> 松山市、<sup>こうち</sup> 高知市のいずれかの雨温図です。松山市の雨温図に当たるものをア～ウから 1 つ選びなさい。また、そのように判断した理由を、次の条件に従って書きなさい。

条件 1 <sup>とくちょう</sup> 地形的特徴についてふれること。

条件 2 季節風の語を使うこと。

条件 3 「松山市は、」に続けて 40 字以上、60 字以内で書くこと。



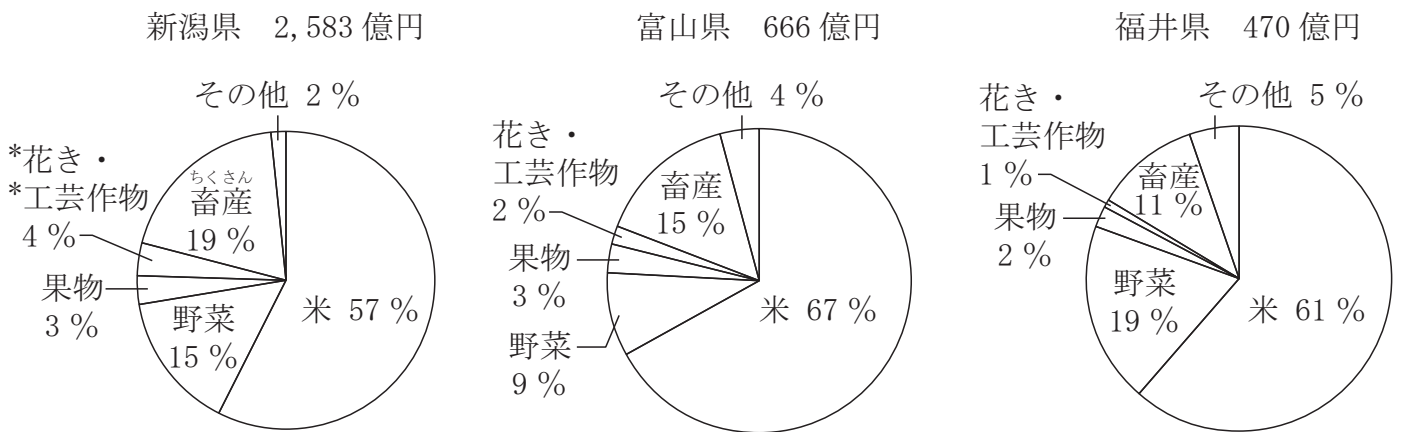
(『理科年表平成 29 年』により作成)

(6) のりこさんとけいたさんは、日本の各地域における農業の特色が、その地域の気候や自然環境と大きく関わっていると考え、<sup>はんい</sup> 図 I の範囲にある府県の農業生産の特色を調べました。あとの問いに答えなさい。

① けいたさんは、農業産出額に占める米の割合が大きい県を調べ、<sup>し</sup> 図 IV をつくりました。<sup>にいがた</sup> 図 IV は新潟県、<sup>とやま</sup> 富山県、<sup>ふくい</sup> 福井県の農業産出額とその内訳を示したものです。



図Ⅳ 新潟県，富山県，福井県の農業産出額とその内訳（2016年）



\*花き：花や木の枝などの観賞用植物。

\*工芸作物：茶，さとうきび，葉たばこなどの作物。

※農業産出額の割合は，四捨五入の関係で内訳の合計が100%にならない場合がある。

（『データで見る県勢 2019』により作成）

けいたさんは，図Ⅳの3つの県に共通する特色を次のようにまとめました。

文章中の（ H ），（ I ）に入る適切な語の組み合わせを，あとのア～エから1つ選びなさい。

【けいたさんのまとめ】

農業産出額に占める米の割合の多い県…新潟県，富山県，福井県

【特色】・3県とも（ H ）側にあり，冬は雪が多く農業が難しい。夏に稲作が盛ん。

・大きな平野や川があり，雪どけ水が豊富で水を得やすい。

<代表的な平野と川> 新潟県：（ I ），信濃川

富山県：富山平野，神通川

福井県：福井平野，九頭竜川

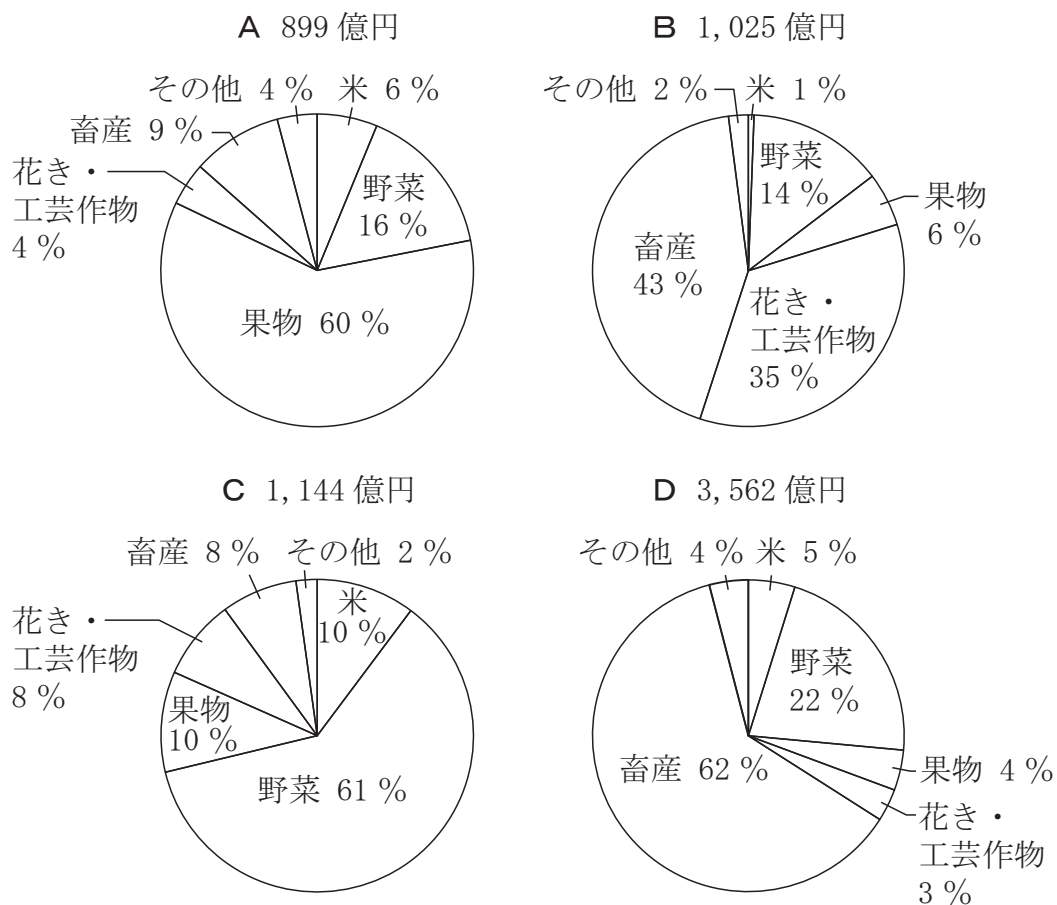
- |   |   |     |   |      |
|---|---|-----|---|------|
| ア | H | 日本海 | I | 越後平野 |
| イ | H | 日本海 | I | 濃尾平野 |
| ウ | H | 太平洋 | I | 越後平野 |
| エ | H | 太平洋 | I | 濃尾平野 |

② のりこさんは、農業産出額に占める米以外の作物の割合が大きい県の農業に興味をもち、野菜、果物、花き・工芸作物、畜産のいずれかの割合が大きい沖縄県、宮崎県、高知県、山梨県の4つの県について調べました。

図VのA～Dは、沖縄県、宮崎県、高知県、山梨県のいずれかの農業産出額とその内訳を示しており、のりこさんはこれら4県の農業の特色と自然環境との関わりについて、あとのようにまとめました。

図VのA～Dから山梨県の農業産出額とその内訳を示すものを1つ選びなさい。また、【のりこさんのまとめ】のア～エのうち、高知県について書かれた文章として最も適切なものを1つ選びなさい。

図V 沖縄県、宮崎県、高知県、山梨県の農業産出額とその内訳（2016年）



※農業産出額の割合は、四捨五入の関係で内訳の合計が100%にならない場合がある。  
 (『データで見る県勢 2019』により作成)

## 【のりこさんのまとめ】

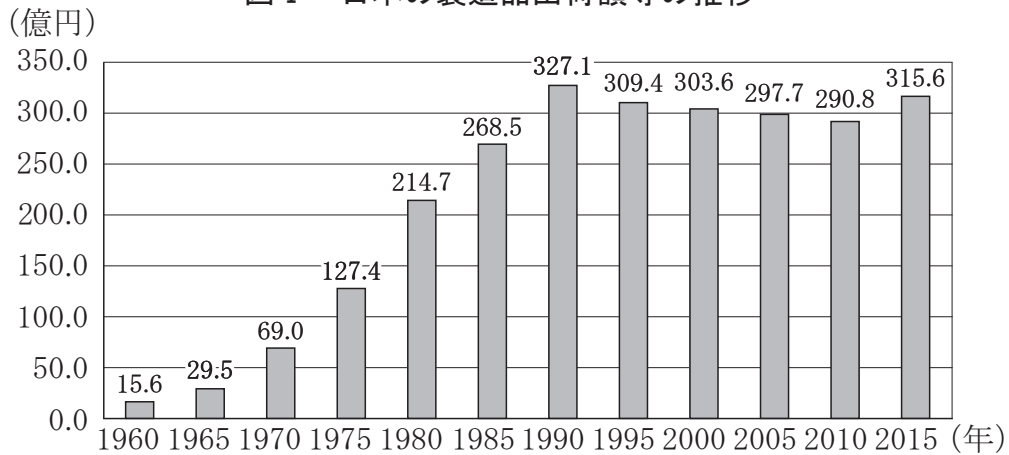
米以外の作物の割合が大きい4県の農業の特色と自然環境との関わり

- ア** にわとりや豚<sup>ぶた</sup>、肉牛<sup>かちく</sup>などの家畜<sup>さか</sup>の飼育が盛んであり、ブロイラー（肉用若鶏<sup>わかどり</sup>）の生産は日本一である。また、温暖な気候を生かして、ビニールハウスを利用したきゅうりやピーマン<sup>そくせいさいばい</sup>の促成栽培が盛んである。
- イ** 温暖な気候を生かして、ビニールハウスを利用したなすやピーマンの促成栽培が盛んである。収穫<sup>しゅうかく</sup>した野菜の多くは、トラックによって本州四国連絡橋<sup>れんらくきょう</sup>を通り大都市へ運ばれている。
- ウ** さんご礁<sup>しょう</sup>で囲まれた島々は大きな川がないため水が得にくく、水田に向かない赤土が多いため水田はあまり見られない。冬でも暖かい気候に適したさとうきびの栽培のほか、近年は収入の多い野菜や花の栽培が増えている。
- エ** 県の中央部に位置する盆地<sup>ぼんち</sup>に多く見られる扇状地<sup>せんじょうち</sup>は、砂や大きな石がまじった水がしみこみやすい土地のため水田に向かず、ぶどうやももの栽培が盛んである。

2 れいこさんとたかしさんのクラスでは、日本の工業の発展と特色について学習することになりました。あとの問いに答えなさい。

- (1) 図Ⅰは、1960年から2015年までの5年ごとの日本の製造品出荷額等の推移を、図Ⅱは1960年、1980年、1990年、2000年、2010年、2015年の日本の製造品出荷額等構成の推移を示したものです。図Ⅰ、図Ⅱから読み取れる内容として誤っているものを、あとのア～エから1つ選びなさい。

図Ⅰ 日本の製造品出荷額等の推移



(『数字で見る日本の100年』、『日本国勢図会 2019/20』により作成)

図Ⅱ 日本の製造品出荷額等構成の推移

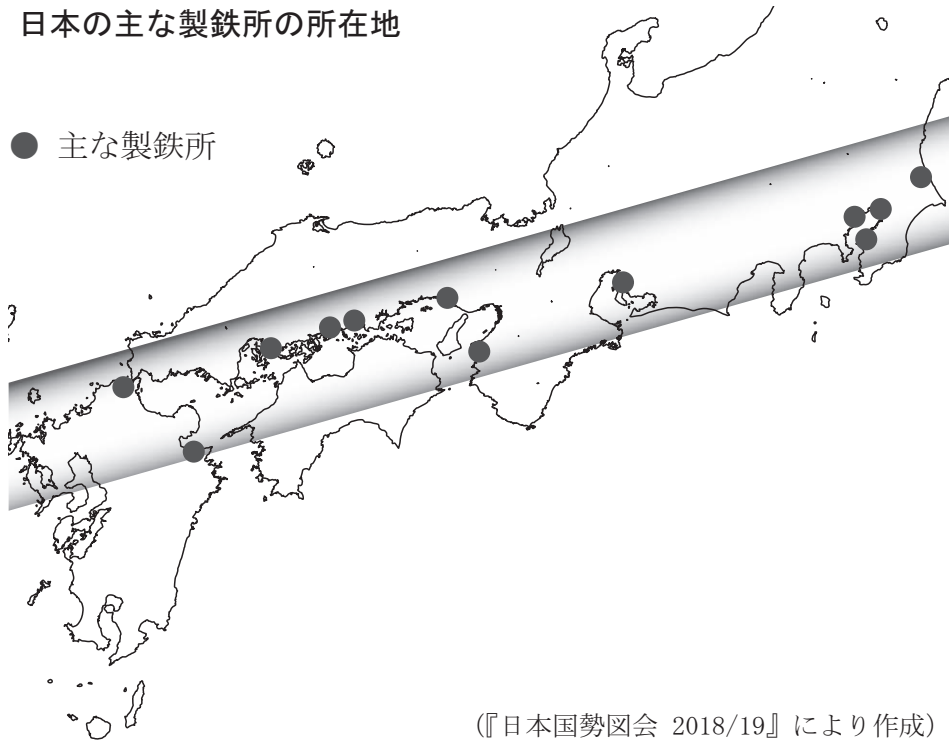
凡例	金属工業	機械工業	化学工業	食料品工業	せんい工業	その他の工業	
1960年	18.8%	25.8%	11.1%	13.1%	12.3%	18.9%	
1980年	17.1%	31.8%		15.5%	10.5%	5.2%	19.9%
1990年	13.8%	43.1%		9.7%	10.2%	3.9%	19.3%
2000年	11.1%	45.8%		11.0%	11.6%	2.3%	18.2%
2010年	13.6%	44.6%		14.2%	11.7%	1.4%	14.5%
2015年	13.4%	45.0%		13.7%	12.3%	1.3%	14.3%

(『日本国勢図会』により作成)


- ア 1990年の日本の製造品出荷額等は、1960年に比べて20倍以上に増加した。  
 イ せんい工業の製造品出荷額等は、1960年に比べて2015年は増加している。  
 ウ どの年でも、機械工業の製造品出荷額等に占める割合が最も大きい。  
 エ 日本の製造品出荷額等が最も大きい年は、金属工業の製造品出荷額等よりも食料品工業の製造品出荷額等の方が大きい。

(2) れいこさんの班は、金属工業について興味をもち、製鉄業について調べることになりました。図Ⅲは日本の主な製鉄所の所在地を示したものです。あとの問いに答えなさい。

図Ⅲ 日本の主な製鉄所の所在地



(『日本国勢図会 2018/19』により作成)

① 図Ⅲの主な製鉄所がある  の地域は、中京工業地帯や京浜工業地帯をはじめとする工業の盛んな地域です。関東地方南部から東海地方、近畿地方中部、瀬戸内地方、九州地方北部にかけての工業の盛んなこの地域は何と呼ばれていますか。書きなさい。

② 製鉄の際に必要な鉄鉱石と石炭について、表Ⅰは2016年の日本の産出量と自給率、表Ⅱは2016年の日本の輸入量と海上輸送量を示したものです。

日本の主な製鉄所が臨海部に立地する利点について、表Ⅰ、表Ⅱから読み取れる内容をもとに、輸入・輸送の2語を用いて40字以上、60字以内で書きなさい。

表Ⅰ 日本の鉄鉱石・石炭の  
産出量と自給率 (2016年)

	産出量 (百万 t)	自給率 (%)
鉄鉱石	0.0	0.0
石炭	1.3	0.7

表Ⅱ 日本の鉄鉱石・石炭の  
輸入量と海上輸送量 (2016年)

	輸入量 (百万 t)	海上輸送量 (百万 t)
鉄鉱石	130	130
石炭	190	190

(『日本国勢図会』により作成)

- (3) たかしさんの班は、機械工業の中でも中京工業地帯の自動車工業について調べ、次のようにまとめました。次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

- ・中京工業地帯は、名古屋市を中心として（ A ）湾の臨海部から内陸部に広がる、日本で最も工業生産額の多い、自動車工業の盛んな工業地帯である。
- ・（ A ）湾の臨海部には、製鉄所や石油化学コンビナートが立地し、自動車の部品を生産する工場に原材料を供給している。
- ・（ B ）市では、伝統的な陶磁器生産の技術を活用して、自動車部品などの材料として使われるファインセラミックスの生産が盛んである。
- ・豊田市や名古屋市を中心とした一帯には、自動車会社の本社や組み立て工場のほか、部品を生産する関連工場・協力工場が集まっている。これらの工場群は密接に結び付き、地域全体で自動車の生産が行われ、中京工業地帯は世界有数の自動車生産地域となっている。

- ① 文章中の（ A ）に入る適切な語を次のア～エから選びなさい。

ア 駿河するが      イ 若狭わかさ      ウ 伊勢いせ      エ 土佐とさ

- ② 文章中のファインセラミックスは、陶磁器（セラミックス）の中でもさまざまな化学物質を用いて高度な技術でつくられる新素材で、熱に強く電流を通さないという特性があるため、自動車部品や電子部品などに使われています。

次のア～エのうち、文章中の（ B ）に入る適切な語を1つ選びなさい。

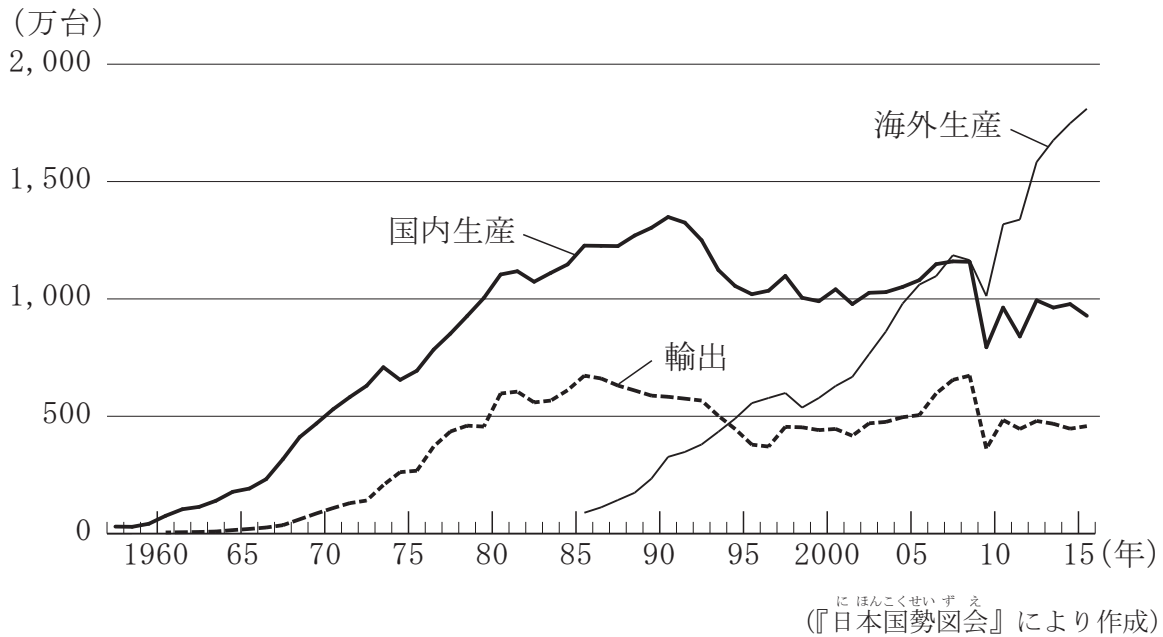
ア 浜松はままつ      イ 瀬戸せと      ウ 四日市よっかいち      エ 鯖江さばえ

問題は、次のページに続きます。

③ たかしさんは、日本の自動車生産についても調べ、日本の自動車生産の推移に興味をもち、あとのようにまとめました。図Ⅳ・表Ⅲはたかしさんが集めた資料の一部です。図Ⅳは自動車の国内生産台数・輸出台数と海外生産台数の推移を、表Ⅲは日本の自動車会社の海外生産台数と地域別生産台数の推移を示しています。

図Ⅳ、表Ⅲを参考に、あとのア～エのうち、【たかしさんのまとめ】の（ C ）～（ F ）に入る語の組み合わせとして最も適切なものを1つ選びなさい。

図Ⅳ 自動車の国内生産台数・輸出台数と海外生産台数の推移



表Ⅲ 日本の自動車会社の海外生産台数と地域別生産台数の推移（単位 万台）

	海外生産 台数	(地域別生産台数)					
		(アジア)	(北アメリカ)	(中南アメリカ)	(ヨーロッパ)	(オセアニア)	(その他)
1985年	89	21	30	9	4	15	10
1990年	326	95	157	16	23	17	18
1995年	556	188	260	11	64	10	23
2000年	629	167	299	39	95	13	16
2005年	1,061	396	408	65	155	13	24
2010年	1,318	713	339	98	136	12	20
2015年	1,809	947	482	182	167	9	22

（日本自動車工業会の資料により作成）



## 【たかしさんのまとめ】

日本の自動車生産は、1960年代から（ C ）生産をのぼし、1970年代には、アメリカ向けを中心に輸出が増えた。しかし、\*日米貿易摩擦まさつがおこった結果、1980年代後半から日本は自動車の輸出を減らして（ D ）生産を進めた。そして2007年以降は、日本車の（ D ）生産は（ C ）生産を上まわるようになった。

自動車の海外地域別生産台数を見ると、1990年には（ E ）での生産が海外生産の50%近くを占めていたが、2008年の\*リーマン・ショックえいきょうの影響により（ E ）やヨーロッパでの生産は減少した。一方で、（ F ）では大きく生産をのぼし、2010年以降は、海外での生産台数の50%以上が（ F ）で生産されている。

### \*日米貿易摩擦

日本とアメリカの貿易が日本の大幅な黒字であることに対し、アメリカが日本に自動車や鉄鋼輸出の自主的な規制や農畜産物のうちくさんぶつの輸入自由化を求めたもの。

### \*リーマン・ショック

2008年、アメリカの大手証券会社リーマン・ブラザーズが倒産とうさんしたことから始まった、世界的な金融危機きんゆう。世界的に不況ふきょうとなった。

- |   |   |    |   |    |   |       |   |       |
|---|---|----|---|----|---|-------|---|-------|
| ア | C | 海外 | D | 国内 | E | アジア   | F | 北アメリカ |
| イ | C | 国内 | D | 海外 | E | 北アメリカ | F | アジア   |
| ウ | C | 海外 | D | 国内 | E | 北アメリカ | F | アジア   |
| エ | C | 国内 | D | 海外 | E | アジア   | F | 北アメリカ |

- ③ たろうさんは、江戸時代の産業の発達について調べ、【メモⅠ】をつくりました。あとの問いに答えなさい。

【メモⅠ】 江戸時代の産業の発達について

農業の発達

- ・ 耕地面積や石高こくだかが増加する。
- ②あ 商品作物さいばいの栽培さかが盛んになる。

漁業の発達

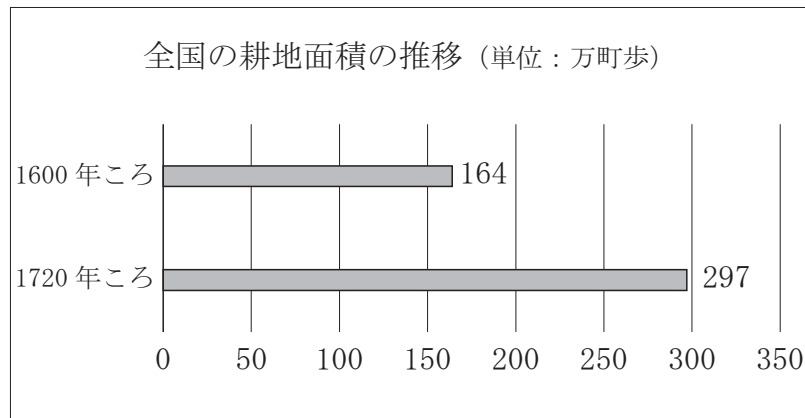
- ・ 改良された網を使った漁が広がる。
- ・ 魚が加工され肥料として取り引きされる。
- ②え 蝦夷地えぞち（北海道）のさけ・こんぶ漁，紀伊きい（和歌山県）や土佐とさ（高知県）のくじら・かつお漁が盛んになる。

鉱業の発達

- ・ 鉱山での採掘技術さいくつが向上し，佐渡金山さど・石見銀山いわみ・生野銀山いくのの開発が進んだほか，新たに別子銅山べっしなどが開発される。

- (1) 【メモⅠ】中の下線部㉔について、たろうさんは図Ⅰをつくり、【メモⅡ】のようにまとめました。図Ⅰを参考に、【メモⅡ】中の（ a ）、（ b ）に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、あとのア～エから1つ選びなさい。

図Ⅰ



※1町歩は約1 ha

(『土地制度史Ⅱ』により作成)

【メモⅡ】

図Ⅰから全国の耕地面積は1600年ころと1720年ころを比べると1.8倍程度増加している。これは1600年ころから1720年ころにかけて、（ a ）が盛んにおこなわれたことによるものである。

田畑を深く耕すことができる（ b ）など、農具の発明や改良、普及<sup>ふきゅう</sup>などが耕地面積が増加した理由の1つとして考えられる。

- |   |          |                         |
|---|----------|-------------------------|
| ア | a 蝦夷地の開発 | b 千歯こき                  |
| イ | a 蝦夷地の開発 | b 備中ぐわ <sup>びっちゅう</sup> |
| ウ | a 新田の開発  | b 千歯こき                  |
| エ | a 新田の開発  | b 備中ぐわ                  |

- (2) 【メモⅠ】中の下線部㉕として綿花の栽培が盛んになると、商人が農民たちに原料、織機<sup>しよつき</sup>などの道具を前貸しして、布などの製品として加工させ、賃金を支払う生産方法が始まりました。江戸時代に始まったこの生産方法は何と呼ばれていますか。書きなさい。

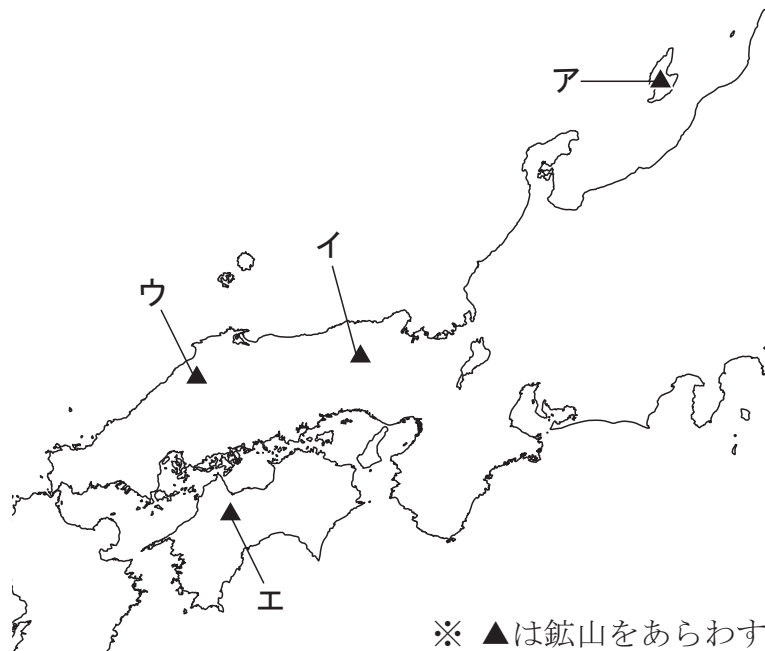
- (3) 【メモⅠ】中の下線部㉓に関する次の文章中の（ c ）～（ e ）に入る語の組み合わせとして、最も適切なものをあとのア～エから1つ選びなさい。

江戸時代には魚が加工され肥料として取り引きされました。大阪では九十九里浜（千葉県）沖で漁獲された（ c ）を干した肥料や蝦夷地で漁獲された（ d ）を加工した肥料が使われました。それらの肥料のうち、（ d ）を加工した肥料は蝦夷地から日本海を南下し、（ e ）廻り航路で大阪に運ばれてきました。

- ア c いわし d にしん e 東  
 イ c にしん d いわし e 東  
 ウ c いわし d にしん e 西  
 エ c にしん d いわし e 西

- (4) 【メモⅠ】中の下線部㉔の別子銅山は江戸時代に開発された銅山の1つです。図Ⅱのア～エのうち、別子銅山の位置として最も適切なものを1つ選びなさい。

図Ⅱ



問題は、次のページに続きます。

- (5) たろうさんは江戸時代の産業の発達について調べていくうちに、産業の発達が交通や都市の発達をもたらしたことを知り興味をもちました。たろうさんがつくった次の【メモⅢ】と、都市や街道をあらわした図Ⅲを見て、あとの問いに答えなさい。

【メモⅢ】 江戸時代の交通や都市の発達について

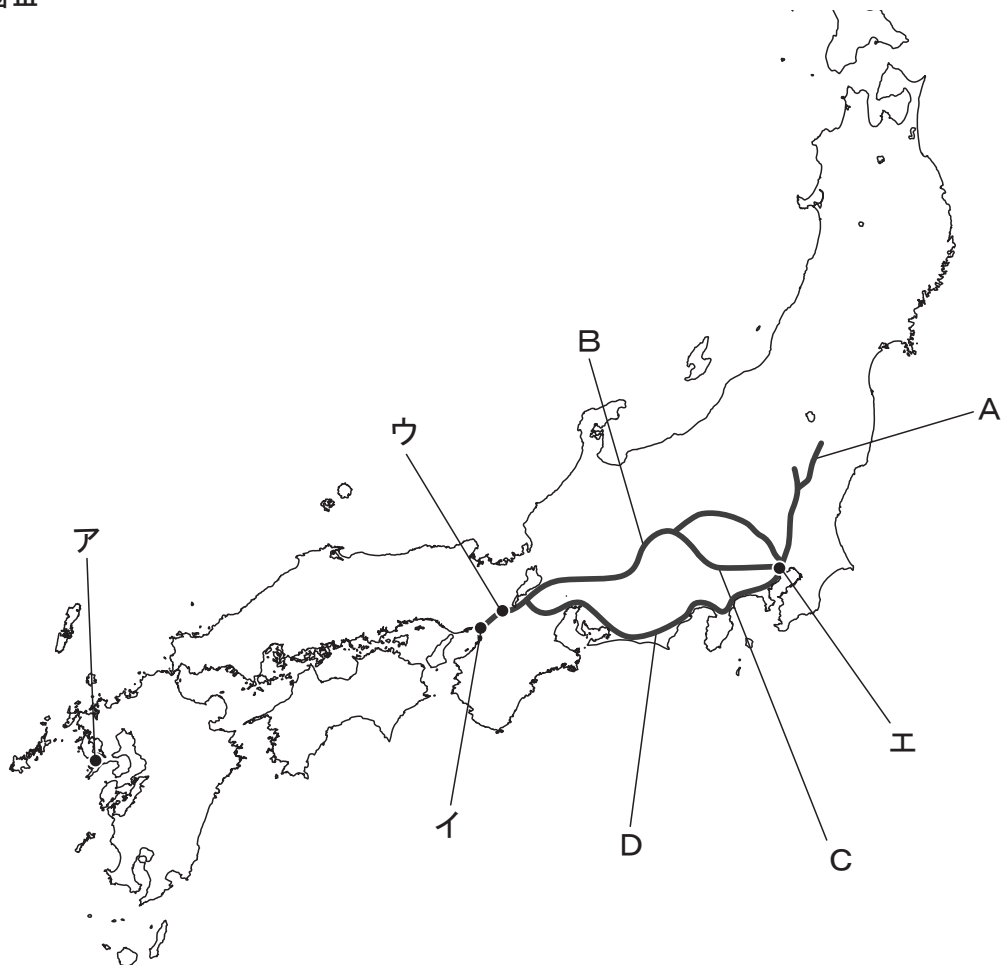
交通の発達

- ・陸上交通路として、東海道をはじめとする街道が整備される。
- ・海上交通路として、江戸・大阪間の航路（菱垣廻船・樽廻船の航路）や東北地方の米などを江戸や大阪へ運ぶ航路が開かれる。

都市の発達

- ・城下町，門前町，宿場町，港町などがにぎわう。
- ・特に大きく発展した3つの都市は三都と呼ばれた。
- ・金融業が発達し，経済面で武士をしのぐ商人が現れる。

図Ⅲ



① 【メモⅢ】 中の下線部㉔を図ⅢのA～Dから1つ選びなさい。

② 次の文章はある人物が旅に出る前に幕府の役人に出した申請書しんせいしょの一部です。次の文章を参考にして、この人物の名前を、あとのア～エから1つ選びなさい。

### 申請書の一部

地図を正しくつくるためには、北極いどの緯度と方位が大切です。そしてそれをさらに正確にするのには、子午線の問題をないがしろにするわけには参りません。（中略）しかしこれらは器械だけがあってもだめなので、やはりこれらの術に熟達した者の眼力をもって見込むみこことが大事です。（中略）精密の上にも精密をつ尽くすことになると思います。

私は高橋たかはし作左衛門さくざえもん様の門弟もんていで、すでに六か年の間昼夜努力しております。この頃ころは、測量なども絶対に誤差を生じないようにになりました。またいろいろな必要な道具も集め、そのために身分不相応な出費も至しました…

（『生涯青春』による）

ア 杉田すぎた玄白げんぱく      イ シーボルト      ウ 伊能いのうただたか忠敬      エ 本居もとおりのりなが宣長

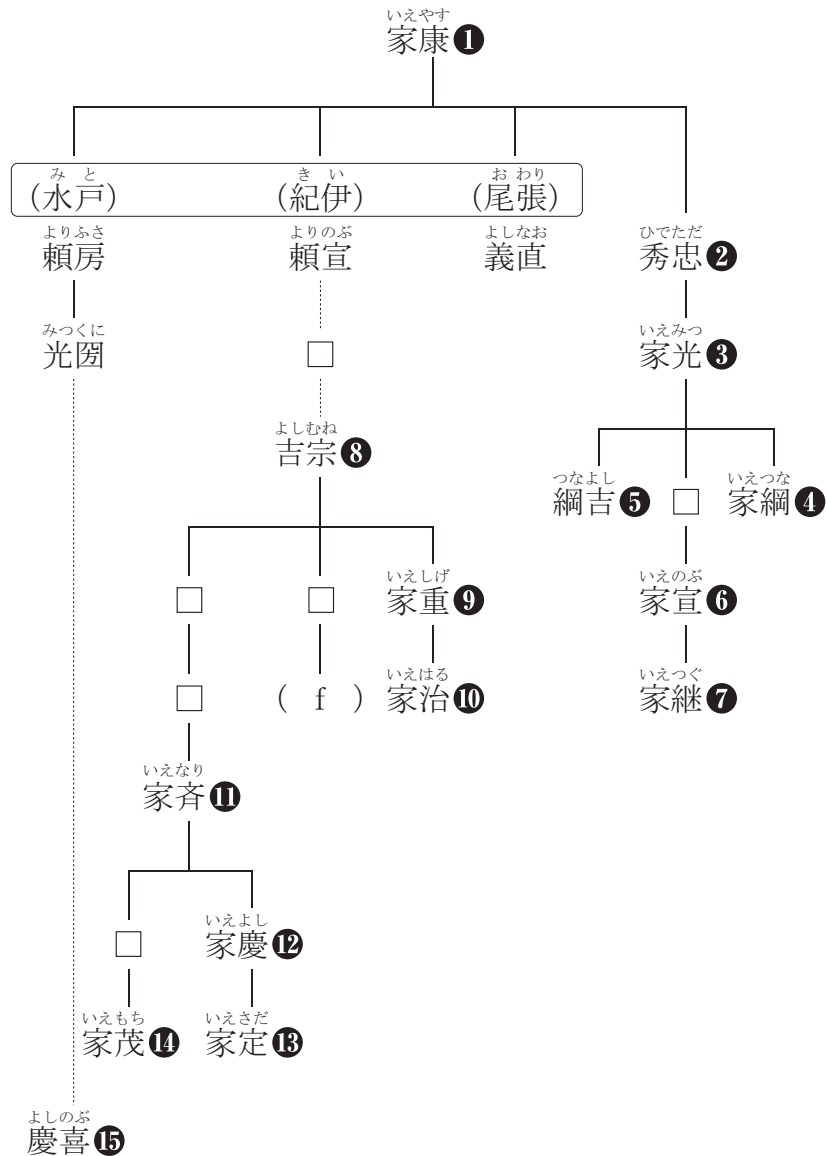
③ 次の文章はたろうさんがつくった【メモⅢ】 中の下線部㉕のうちの1つをあらわしています。この文章があらわす都市の位置として最も適切なものを図ⅢのA～Eから1つ選びなさい。

この都市は、商業の中心地で、「天下の台所」と呼ばれました。各藩はんの蔵屋敷くらやしきに全国から集まる年貢米ねんぐや特産物が運び込まれ、その取り引きで発展しました。

④ 【メモⅢ】 中の下線部㉖に関して、幕府や藩に税を納めて、そのかわりに独占的どくせんな営業を許可された商人ら（商工業者）の同業者の組合（組織）は何と呼ばれていますか。書きなさい。

(6) たろうさんは、産業や交通、都市の発達が政治や文化と関連していると考え、**図IV**をつくり、江戸時代の政治や文化について調べることにしました。**図IV**を参考に、あとの問いに答えなさい。

**図IV** とくがわ 徳川氏の系図



- ※  は御三家をあらわす
- ※ ..... は省略部分をあらわす
- ※ ①～⑮は将軍になった順序をあらわす

① **図IV**の5代将軍徳川綱吉のころ元禄文化が栄えました。次のア～エのうち、元禄文化の時代の人物として誤っているものを1つ選びなさい。

- ア いはらさいかく 井原西鶴      イ おがたこうりん 尾形光琳      ウ じっぺんしゃいっく 十返舎一九      エ ひしかわもろのぶ 菱川師宣



② 図Ⅳの8代将軍徳川吉宗は政治の改革に取り組みました。次のア～エのうち、吉宗の改革について述べた文として内容が誤っているものを1つ選びなさい。

ア 目安箱を設置した。

イ 儉約（質素・儉約）をすすめた。

ウ 公事方御定書を定めた。

エ ヨーロッパの書物（漢訳洋書）の輸入を禁止した。

③ 図Ⅳの（ f ）の人物は、老中となり、祖父である徳川吉宗の政治を理想として、次に示す政治の改革をおこないました。図Ⅳの（ f ）に入る人物の名前を、あとのア～エから1つ選びなさい。

- ・旗本や御家人の借金を帳消しにした。
- ・江戸などの都市に出てきていた農民を農村に帰そうとした。

ア 松平定信

イ 与謝蕪村

ウ 田沼意次

エ 近松門左衛門

④ 図Ⅳの11代将軍徳川家斉のころ化政文化が栄えました。化政文化について説明した次のア～エのうち、内容が誤っているものを1つ選びなさい。

ア 政治を風刺し世の中を皮肉った川柳や狂歌が流行した。

イ 江戸を中心に栄えた。

ウ 大名や公家中心の文化であった。

エ 文化・文政のころに栄えた。

- 4 けいこさんは、日本の国土の特色と位置について授業で発表するため、次の【けいこさんの原稿】と図 I の日本周辺の地図をつくりました。あとの問いに答えなさい。

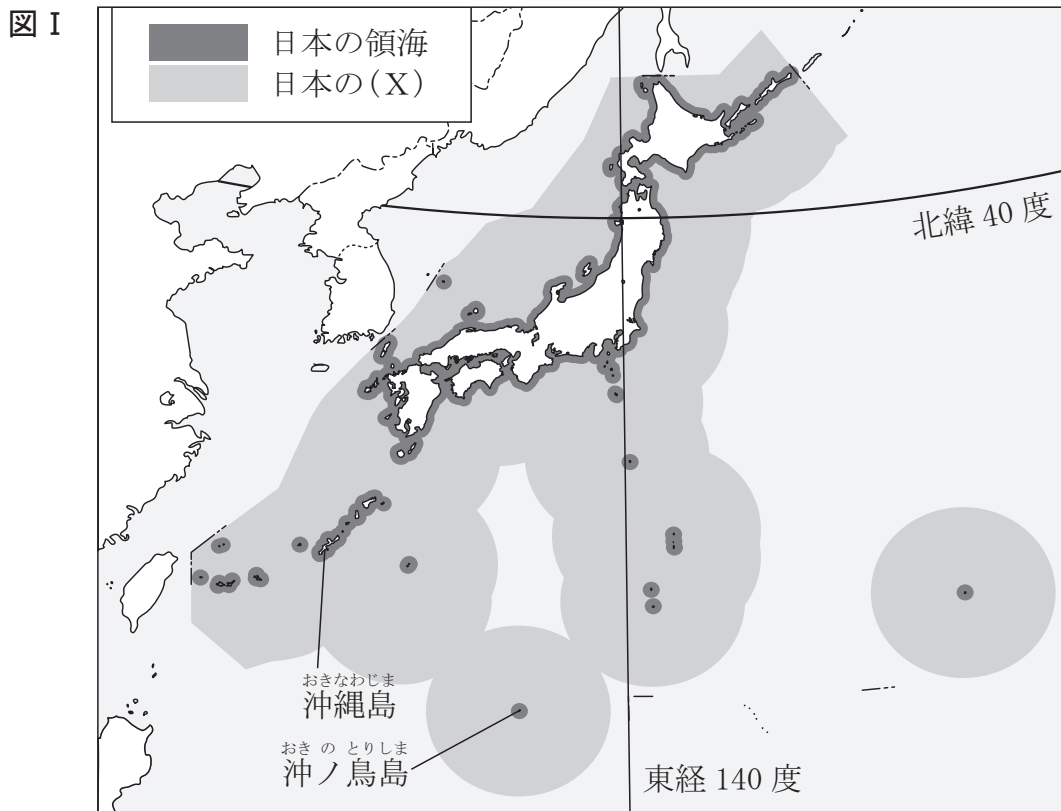
【けいこさんの原稿】

日本は、北海道・本州・四国・九州の4つの大きな島と多くの小さな島々からなり、<sup>a</sup>ユーラシア大陸の東に弓のような形で細長く連なった島国です。

日本は環太平洋造山帯の一部にあるため、<sup>b</sup>3,000 m前後の山々が連なる飛騨<sup>c</sup>山脈や赤石山脈をはじめとして険しい山地が多く、地震や火山が多いのも特徴<sup>d</sup>です。

日本の領土はおおよそ北緯 20 度から 46 度の間に位置し、東経 135 度を基準に国内の時間が決められています。日本の首都東京とイギリスの首都ロンドンとは9時間の時差があります。時差は、\*等時帯を示した地図で求めることができます。

\*等時帯：同じ標準時を使う地域のこと



- (1) 【けいこさんの原稿】の下線部の a～d に関連して書かれた次のア～エの文のうち、内容が誤っているものを1つ選びなさい。

ア 北海道・本州・四国・九州を面積の大きい順にならべると、本州・北海道・九州・四国の順になる。

イ 環太平洋造山帯は、アルプス山脈からヒマラヤ山脈を通りインドネシア東部にのびる造山帯である。

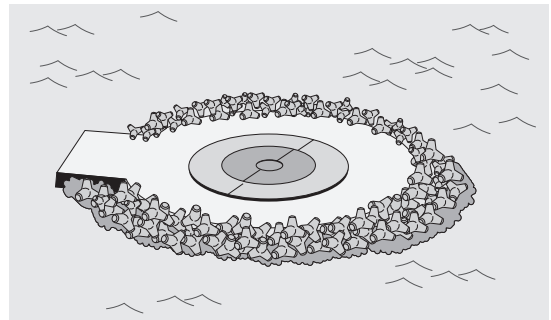
ウ 3,000 m前後の山々が連なる飛騨山脈や赤石山脈は日本アルプスに含まれる。

エ 今も活発に活動する火山のうち、阿蘇山、桜島、雲仙岳は九州地方にある。

- (2) 次の文章は、図Ⅰの   で表わされている日本の ( X ) について説明したものです。( X ) に入る適切な語を書きなさい。

( X ) は、魚などの水産資源や海底にある鉱産資源を利用する権利が認められた海域です。日本最南端に位置する沖ノ鳥島はさんご礁でできており、浸食が激しく、水没してしまうと日本の国土面積より広い約40万km<sup>2</sup>の( X )を失うこととなります。そのため、図Ⅱのように護岸工事をして水没から島を守っています。

図Ⅱ 護岸工事をした沖ノ鳥島



- (3) 図Ⅰの北緯40度、東経140度の緯線・経線は秋田県の北部で交わっています。この緯線・経線を参考に、図Ⅰの沖縄島のおおよその緯度・経度として最も適切なものを、次のア～エから1つ選びなさい。

ア 北緯26度、東経113度

イ 北緯26度、東経128度

ウ 北緯34度、東経113度

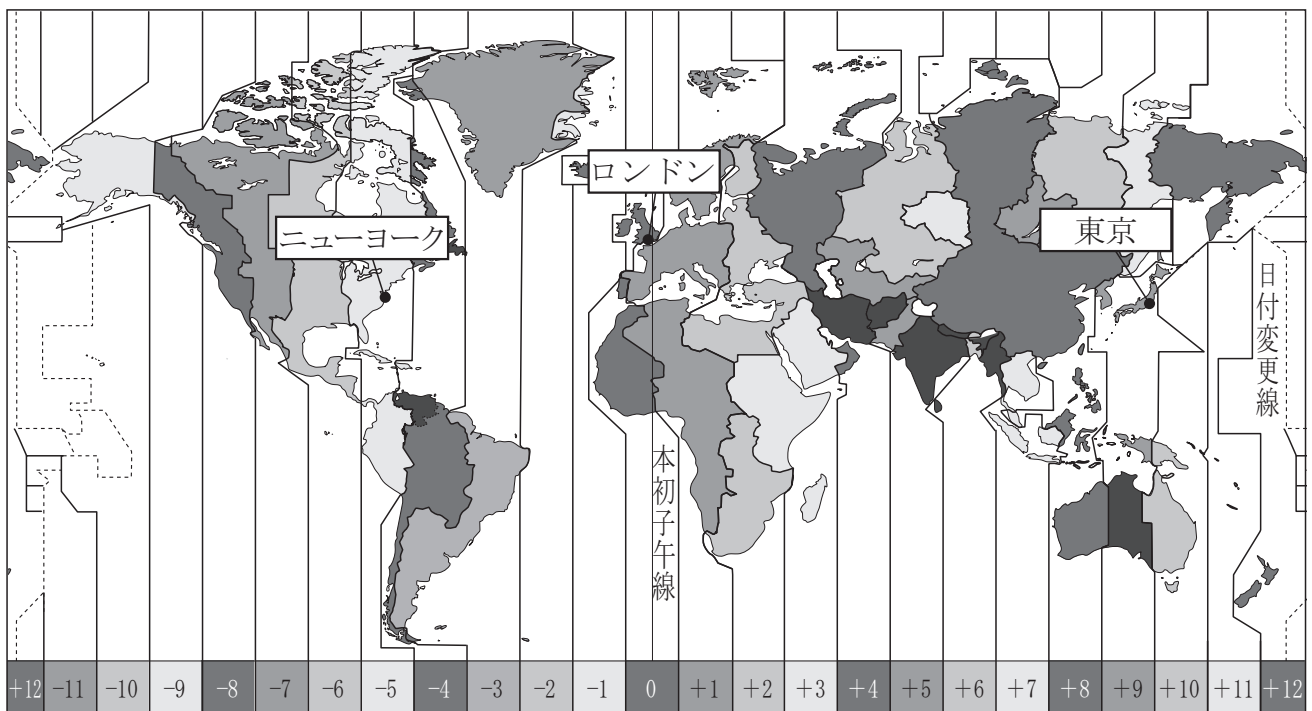
エ 北緯34度、東経128度

(4) 図Ⅲはイギリスのロンドンを基準とした世界の等時帯を示した地図であり、この地図で世界各都市の時差を求めることができます。

けいこさんは、ニューヨークへ留学しているお姉さんに、お姉さんの誕生日である1月20日に国際電話をかけようと考えています。そこでけいこさんは、図Ⅲから東京とニューヨークの時差を求めました。東京とニューヨークの時差は何時間ですか。次のア～エから1つ選びなさい。

- ア 4時間      イ 5時間      ウ 14時間      エ 16時間

図Ⅲ 世界の等時帯



問題は、次のページに続きます。

- 5 いちろうさんとみかさんは、19世紀の日本と外国との関係について調べました。【いちろうさんが集めた資料】のうち、資料Ⅰはオランダ国王が江戸幕府第12代将軍徳川家慶いえよしに対して開国を勧めるために書いたものです。資料Ⅰを読んだいちろうさんは、資料Ⅰ中の戦争についてさらに調べ、戦争がおこる前の貿易関係を示した資料Ⅱを見つけました。また、みかさんは調べたことを年表にまとめました。あとの問いに答えなさい。

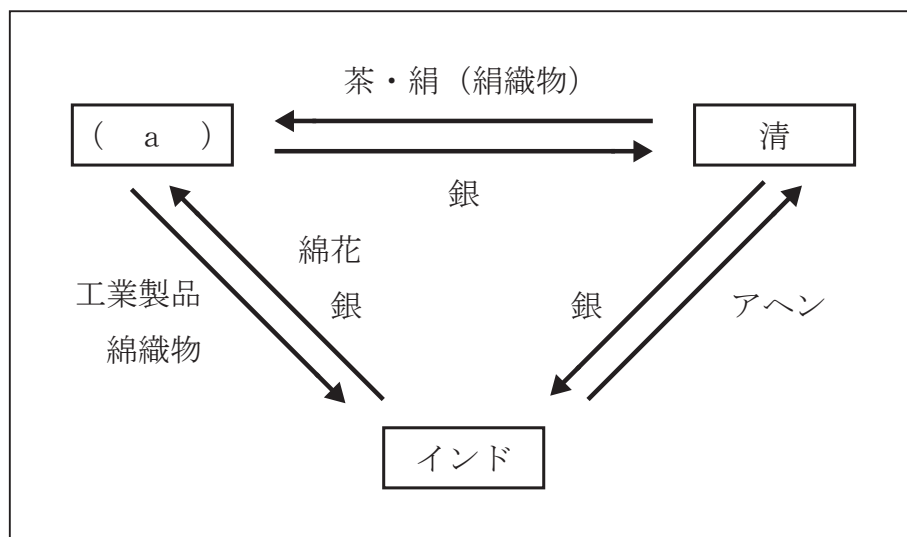
【いちろうさんが集めた資料】

資料Ⅰ

著作権者への配慮から掲載を控えております。

つうこういちらんぞくしゅう  
 (『通航一覧続輯』による)

資料Ⅱ



【みかさんがまとめた年表】

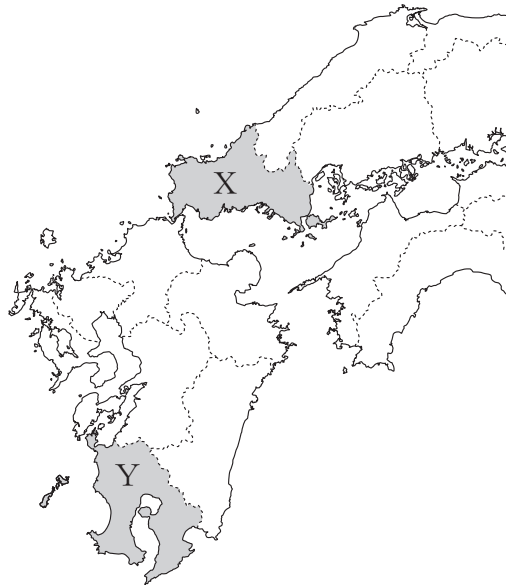
1862年	イギリス商人たちを殺傷した <sup>なまむぎ</sup> 生麦事件がおこる
1863年	<sup>さつえい</sup> 薩英戦争がおこる
1864年	( b ) <sup>はん</sup> 藩は、4か国の <sup>かんたい</sup> 連合艦隊に <sup>しものせきほうだい</sup> 下関砲台を <sup>せんりょう</sup> 占領される

(1) 資料Ⅰ，資料Ⅱ中の ( a ) に入る国名として適切なものを，次のア～エから1つ選びなさい。

ア ロシア      イ アメリカ      ウ イギリス      エ フランス

(2) 【みかさんがまとめた年表】中の ( b ) に入る藩の名前と，次の図におけるこの藩があった県の位置の組み合わせとして適切なものを，あとのア～エから1つ選びなさい。

図



(……は県界を示す)

- |   |                          |      |
|---|--------------------------|------|
| ア | 名前— <sup>ちやうしやう</sup> 長州 | 位置—X |
| イ | 名前—長州                    | 位置—Y |
| ウ | 名前— <sup>さつま</sup> 薩摩    | 位置—X |
| エ | 名前—薩摩                    | 位置—Y |

(3) 次は、みかさんといちろうさんの会話文です。【いちろうさんが集めた資料】と【みかさんがまとめた年表】をもとに会話文を読み、( あ )、( い )に入る語の組み合わせとして適切なものを、あとのア～エから1つ選びなさい。

みかさん : 日本と外国との関係を調べていくと、このころから「条約」によって関係が結ばれていることがわかるね。

いちろうさん : 1858年に日本とアメリカが( あ )条約を結んだね。これは日本に不利な内容を含む不平等条約で、アメリカ以外にオランダ、ロシア、イギリス、フランスともほぼ同じ内容の条約を結んだんだ。

みかさん : いちろうさんの集めた資料の中にある清も戦争に負けて不平等条約を結んだね。

いちろうさん : そう。それを知ったオランダ国王が幕府に開国をすすめていたことも調べてわかったよ。みかさんは何がわかったの。

みかさん : わたしは幕府の大老( い )が不平等条約を結んだあとのことを調べたよ。外国船に砲撃をおこなった藩が攻撃を受けて敗北し、下関砲台を占領されたこと、そして、その藩が攘夷から倒幕へ考え方を改めたことがわかったよ。

いちろうさん : そうなんだ。このころの日本は欧米諸国に比べると力が不足してたんだね。日本が結んだ不平等条約は、明治時代になってどうなっていくのだろうか。もっと調べてみようか。

- |   |   |        |   |      |
|---|---|--------|---|------|
| ア | あ | 日米和親   | い | 木戸孝允 |
| イ | あ | 日米和親   | い | 井伊直弼 |
| ウ | あ | 日米修好通商 | い | 井伊直弼 |
| エ | あ | 日米修好通商 | い | 木戸孝允 |



(4) みかさんは、幕末に日本が欧米諸国と結んだ不平等条約の改正が明治政府の外交課題であり、改正に向けて1871年に使節団が派遣されたことを知りました。次のア～エのうち、この使節団について述べたものとして、内容が誤っているものを1つ選びなさい。

- ア この使節団には伊藤博文や大久保利通が参加した。
- イ この使節団は西郷使節団と呼ばれている。
- ウ この使節団の最初の訪問国はアメリカであった。
- エ この使節団には留学生として津田梅子が参加した。